

令和4年（2022年）度事業計画書

自 令和4年（2022年）4月 1日

至 令和5年（2023年）3月31日

一般社団法人 DMO日光

1. 事業区分

- (1) インバウンドの誘客促進
- (2) 国内外向けの戦略的な情報発信・プロモーション
- (3) 国内外向けの魅力的なコンテンツの開発・強化
- (4) インバウンドの受け入れ基盤整備支援
- (5) 観光マーケティング・データ分析・誘客戦略の策定
- (6) 日光市の観光関係者による観光地づくりに関する取組の支援
- (7) その他、当法人の目的達成のために必要な事業

2. 事業計画

(1) インバウンドの誘客促進

- ①観光事業者等とのインバウンド事業や戦略の整合性に関する調整・仕組みづくり
・日光市誘客戦略（アクションプラン）実施に向け日光市、日光市観光協会との連携

(2) 国内外向けの戦略的な情報発信・プロモーション

- ①外国人観光誘客に向けた情報発信
・国内・外インバウンド誘致に向けた旅行展、商談会等における情報発信・プロモーション
・JNTO や他団体との広域的な連携による海外情報発信
・SNS（海外旅行情報サイト等）を活用した情報発信

(3) 国内外向けの魅力的なコンテンツの開発・強化

- ①観光事業者、ガイド等への事業協力・支援
・日光自然ガイド協議会との連携
・観光事業者と連携した e-バイクを活用した滞在型ツアー事業（継続）
- ②国、県等補助金・実証事業によるコンテンツ開発
・令和3年度サステナブルな観光コンテンツ強化事業（主催：関東運輸局）
「日光の自然・文化・食を楽しむサステナブルツーリズム開発事業」事業連携
事業内容：修験道・山岳信仰をテーマに「早朝の世界遺産日光の社寺エリアにおける修行体験」や「奥日光エリアのガイド付きウォーキング」、精進料理の磨き上げ
期間：令和4年2月～令和5年1月
- ③他団体（広域DMO、他市等）と連携した広域的なコンテンツ開発

(4) インバウンドの受け入れ基盤整備支援

①外国人観光客誘客に向けた受け入れ態勢の強化

- ・ 県、市等が行うインバウンド受け入れ態勢強化に向けた事業、研修への協力
- ・ 県交通事業者等が実施する日光 MaaS との連携
- ・ 国、県等の補助金を活用した受け入れ基盤整備
- ・ 日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D) の取り組み検討と実施

(5) 観光マーケティング・データ分析・誘客戦略の策定

①世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業 (インバウンドによる地域

全体の経済効果を高めるための投資戦略やビジネスモデルを確立するための外部専門人材の登用：観光庁) の活用 (令和4年度3月申請、採択5月予定)

- ・ 日光市誘客戦略コーディネーター・マーケティング専門人材育成
- ・ 受け入れ環境整備 (職員1名)

②観光地域ブランド向上に向けたDMO育成事業

- ・ 国内外旅行客等データ(発地・着地におけるアンケート調査)や他団体等が実施するアンケート等の一元化・分析・情報発信
- ・ 旅行コンテンツに対する旅行エージェントフィードバック調査等 (コンテンツの磨き上げ・受け入れ態勢の充実)

(6) 日光市の観光関係者による観光地づくりに関する取組の支援

①日光市の観光関係者による観光地づくりに関する取組の支援

- ・ 観光事業者が自ら国等補助事業を活用し実施する事業に関する支援、協力

(7) その他、当法人の目的達成のために必要な事業

①その他、当法人の目的達成のために必要な事業

3. 会議

会議区分	日 時	場 所	内 容
第1回理事会	令和4年3月25日(月)		・ R3 事業報告・決算承認 ・ R4 補正予算承認
定時社員総会	令和4年5月19日(木)	日光市役所 大会議室	・ R3 事業報告・決算承認
第2回理事会	令和4年11月		・ 事業経過報告
第3回理事会	令和5年3月		・ R4 事業経過報告 ・ R5 事業計画・予算承認